

2016年12月期 第1四半期業績

2016年5月9日

AGC 旭硝子

■2016年12月期 第1四半期業績	P. 3
1. 業績のポイントと主要項目	P. 4
2. セグメント別・地域別の状況	P.19
■2016年 通期業績の見通し	P.30
付属資料	P.37

2016年12月期 第1四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

売上高 **3,080億円** (前年同期比 176億円の減収)

営業利益 **167億円** (同 8億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

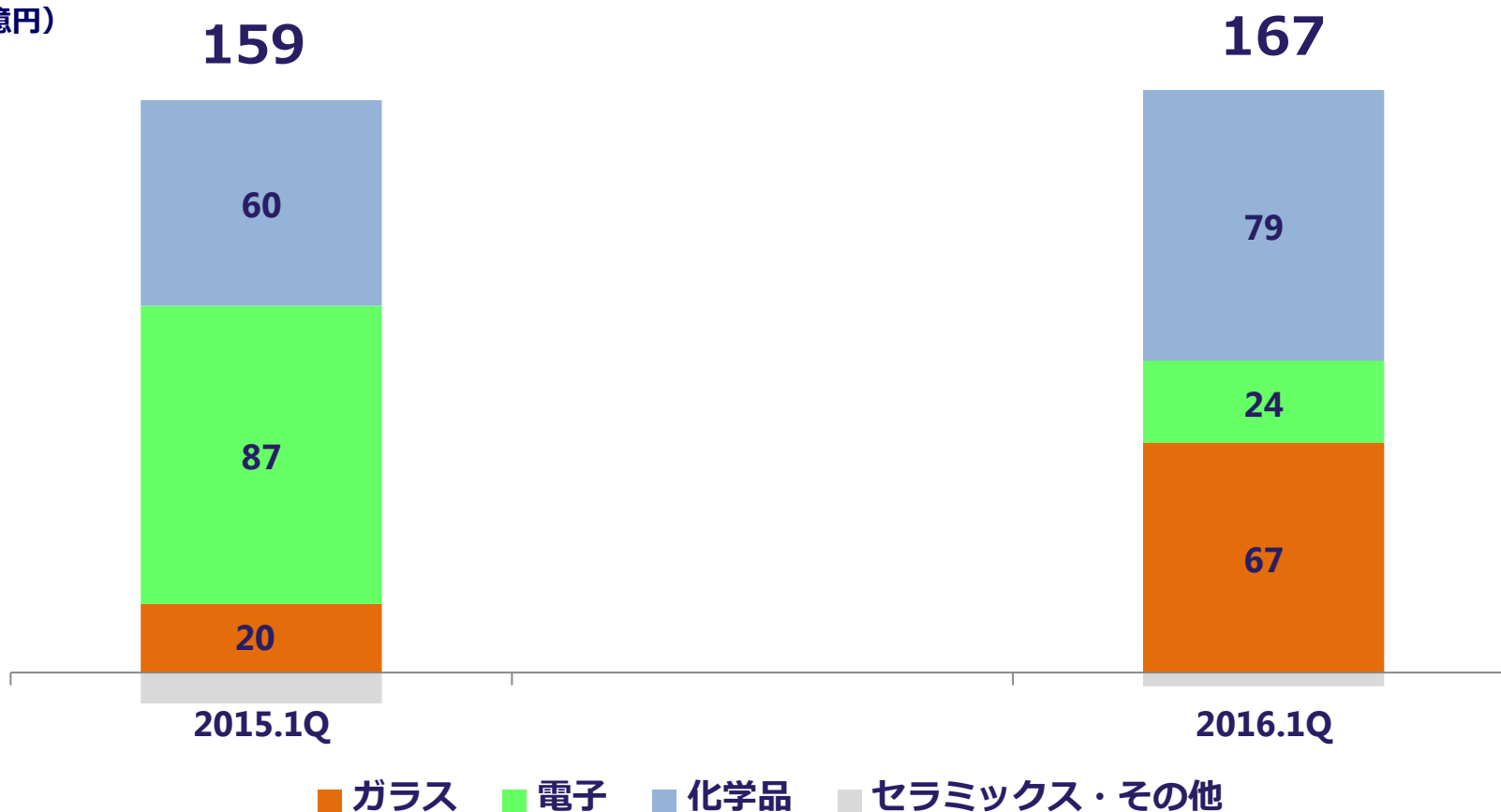
四半期純利益 **88億円** (同 42億円の増益)

- ✓一部製品の価格下落及び円高等の影響を受け減収
- ✓液晶用ガラスの数量減・価格下落の影響を受けたものの
 - ①建築用ガラスの価格上昇、②自動車用ガラスの数量増
 - ③コストダウン・原燃材料価格下落等により営業利益は増益
- ✓為替差損の縮小及び法人所得税費用の減少により四半期純利益は増益

【第1四半期営業利益推移】

◆ 電子の減益を、ガラス・化学の増益でカバーし増益達成

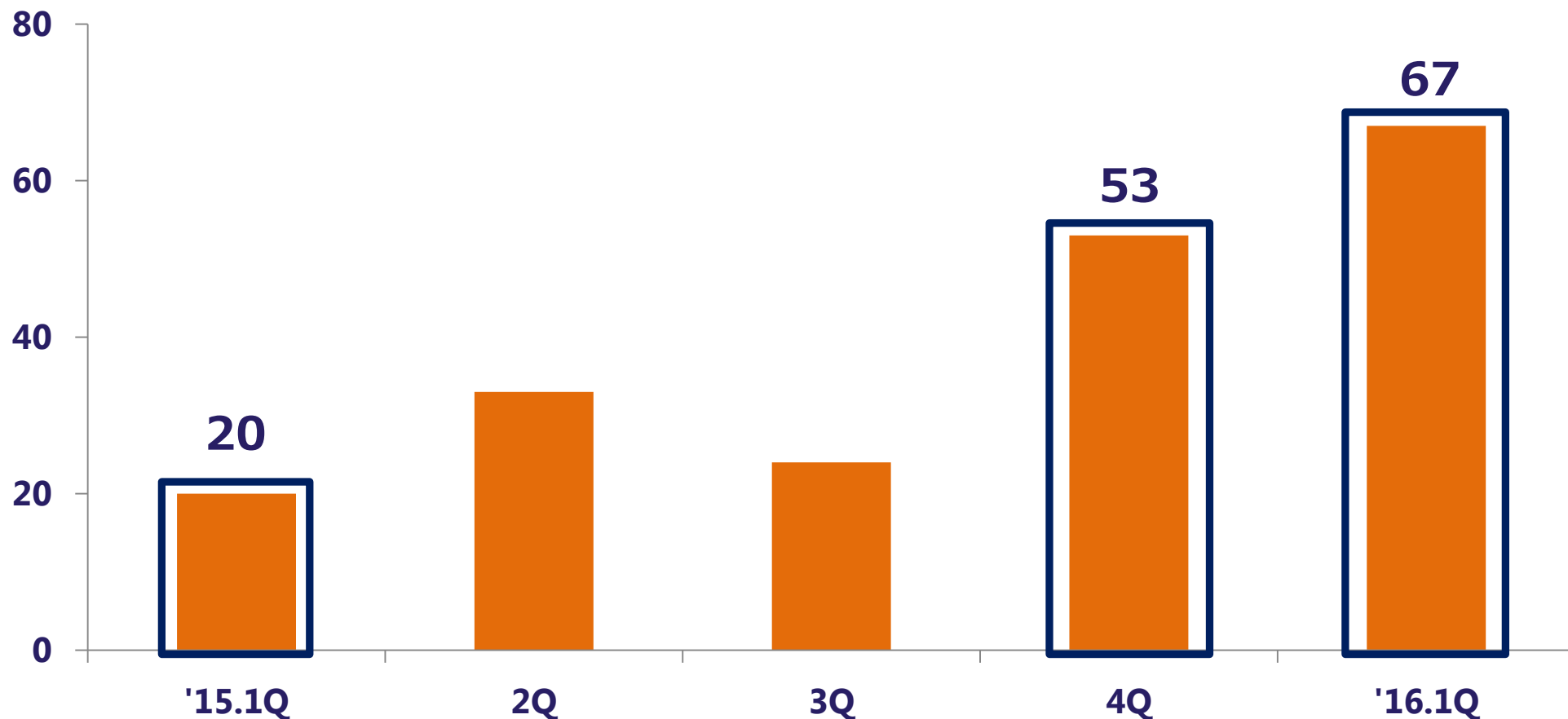
(億円)



【ガラスセグメント営業利益推移】

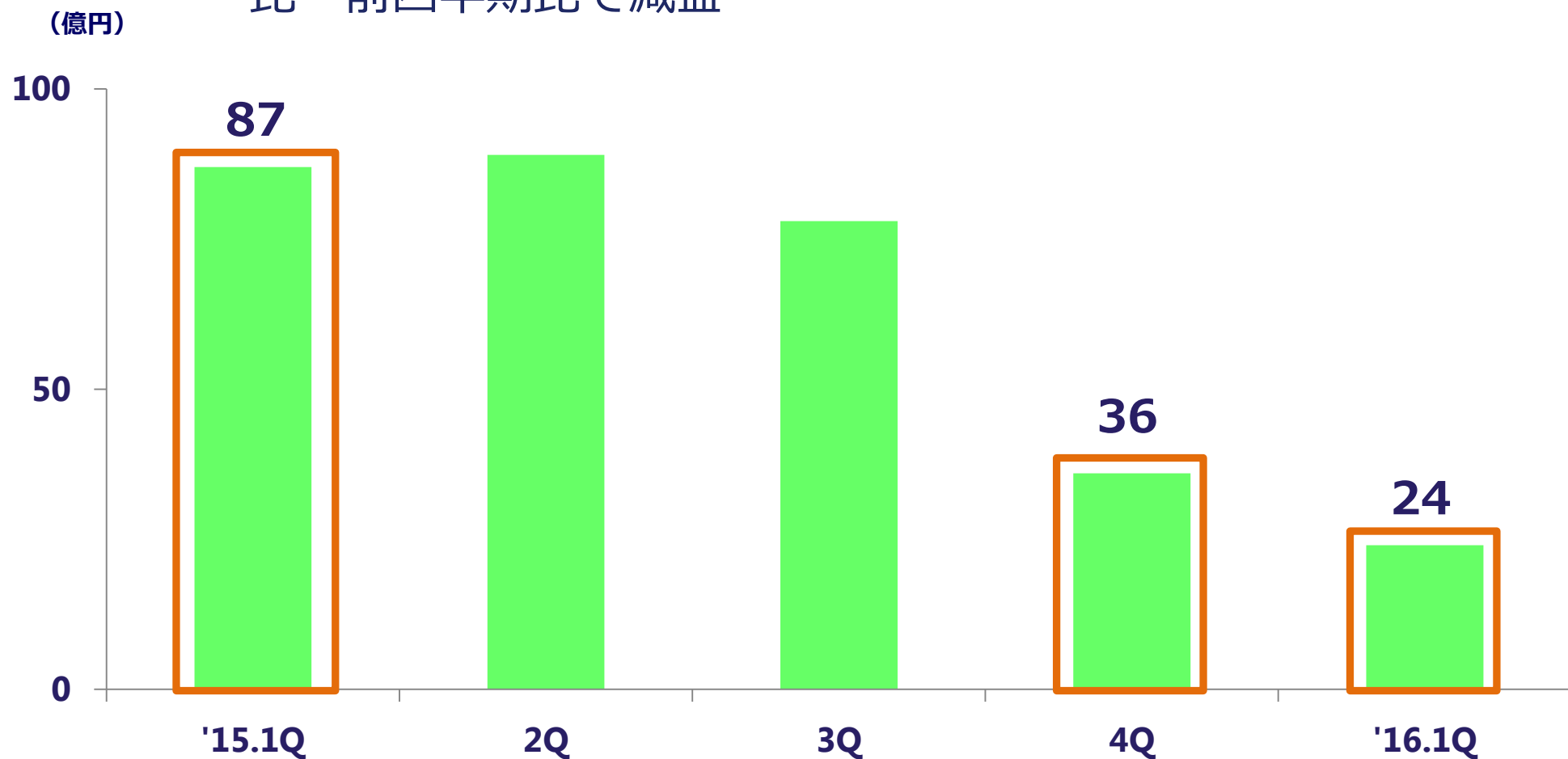
◆対前年同期比大幅増益を達成。前四半期比でも増益。

(億円)



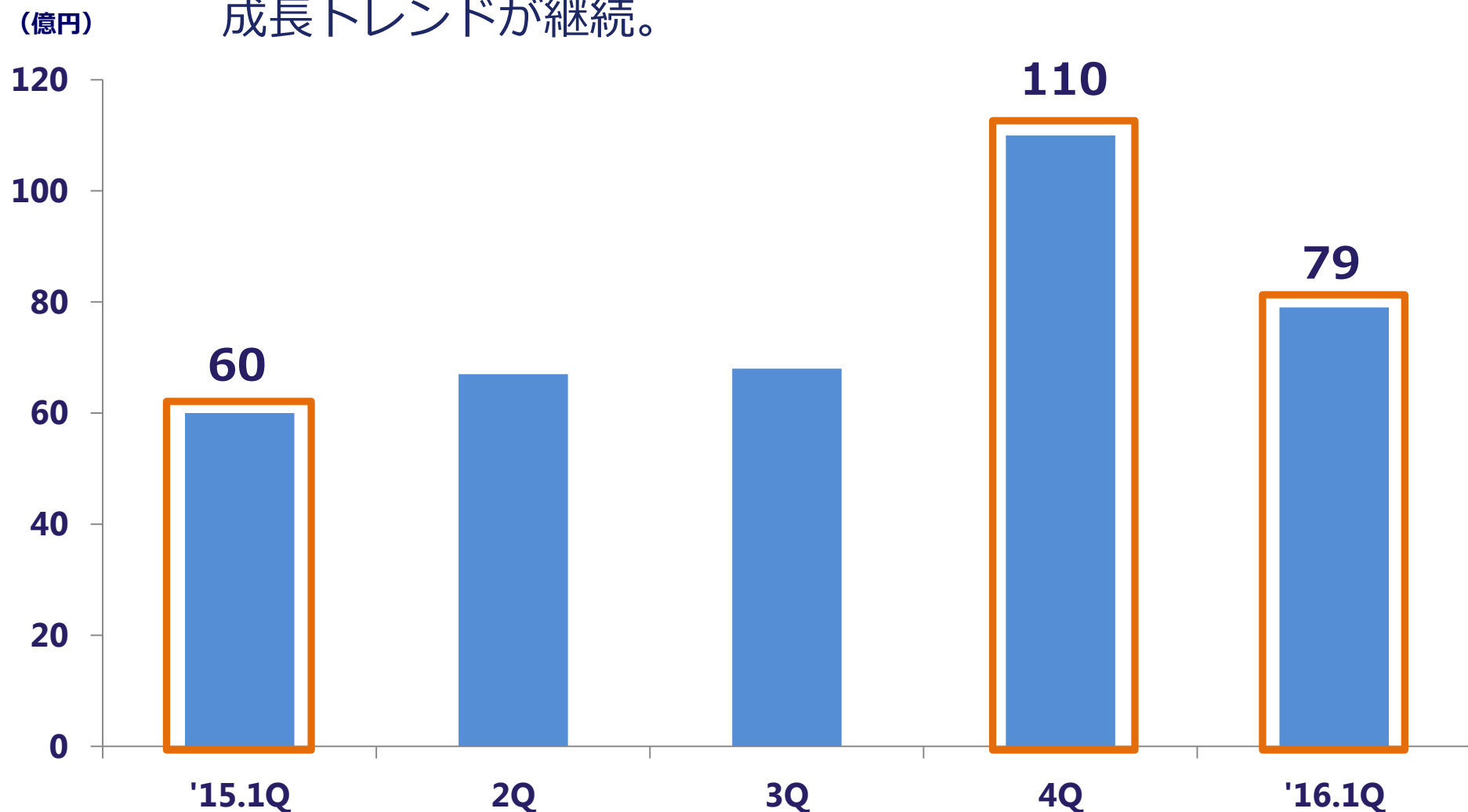
【電子セグメント営業利益推移】

- ◆液晶用ガラス基板・電子部材・ディスプレイ用特殊ガラスなどの出荷減少及び液晶用ガラス基板の価格下落により前年同期比・前四半期比で減益

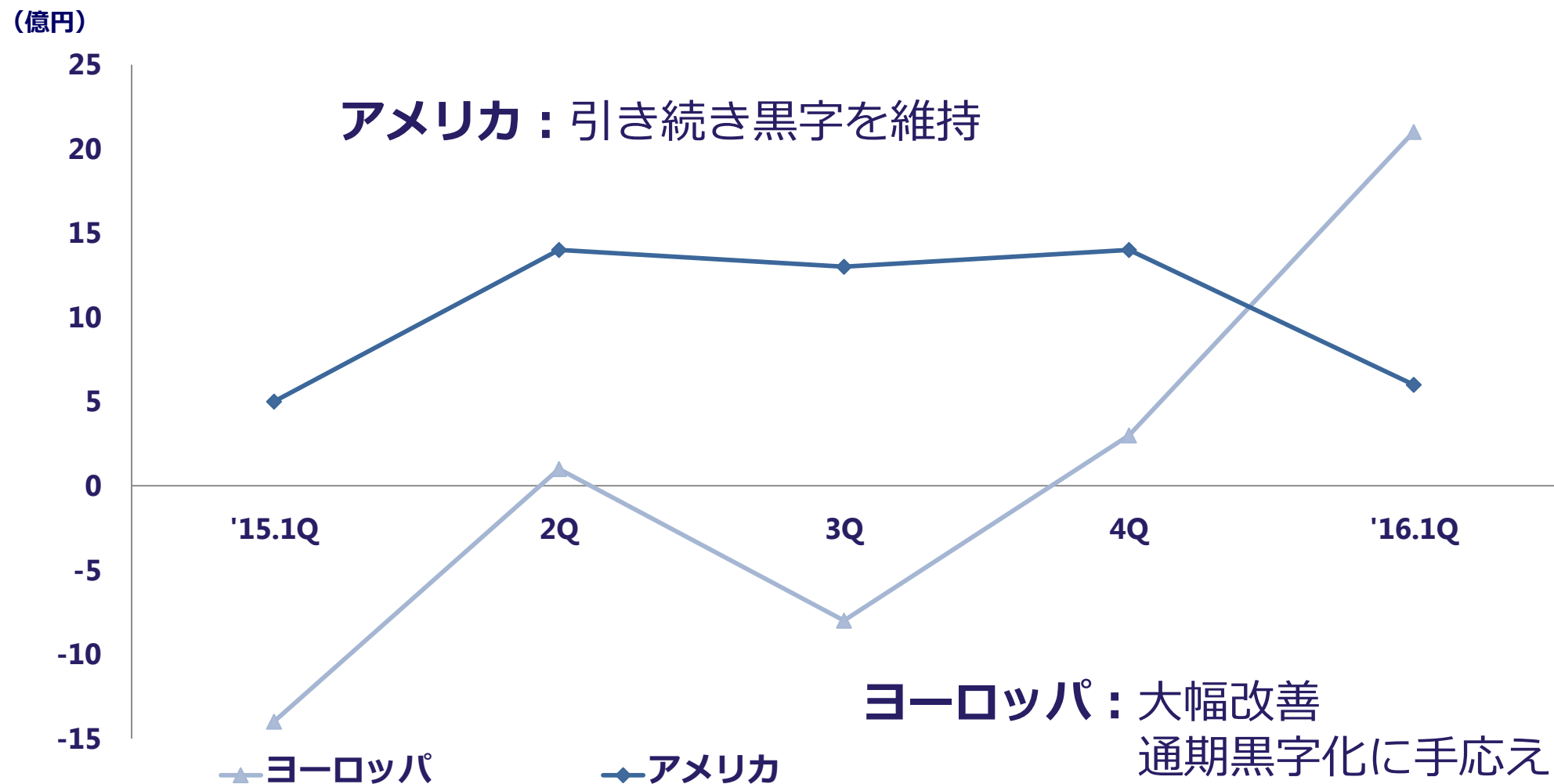


【化学品セグメント営業利益推移】

- ◆季節性により前四半期比減益も、前年同期比では増益。
成長トレンドが継続。



【ヨーロッパ・アメリカ地域営業利益トレンド】



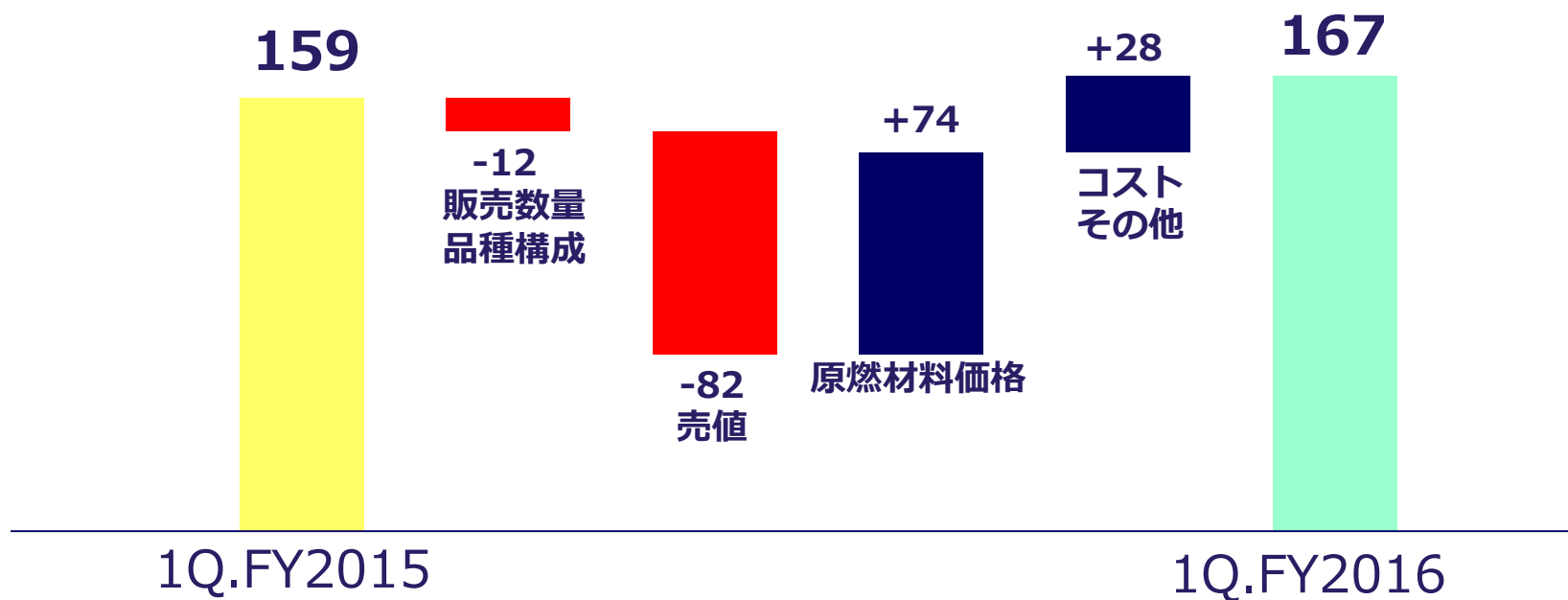
		FY2015 1Q	FY2016 1Q	増減	(億円) 増減%
売上高		3,256	3,080	-176	-5.4%
営業利益		159	167	+8	+4.9%
税引前利益		105	129	+24	+22.4%
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益		46	88	+42	+91.2%
営業利益率		4.9%	5.4%		
為替レート	JPY/USD	119.09	115.48		
(期中平均)	JPY/EUR	134.18	127.23		
原油	\$/BBL(Dubai)	52.2	30.9		

	FY2015 1Q	FY2016 1Q	(億円) 増減
売上高	3,256	3,080	-176*
営業利益	159	167	+8
その他収支	-42	-22	
事業利益	117	145	+28
金融収支	-12	-16	
税引前利益	105	129	+24
法人税等	54	31	
四半期純利益	51	98	+46
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	46	88	+42
非支配持分に 帰属する四半期純利益	5	9	

* うち、為替差影響は、1Q 売上高 ▲121億円

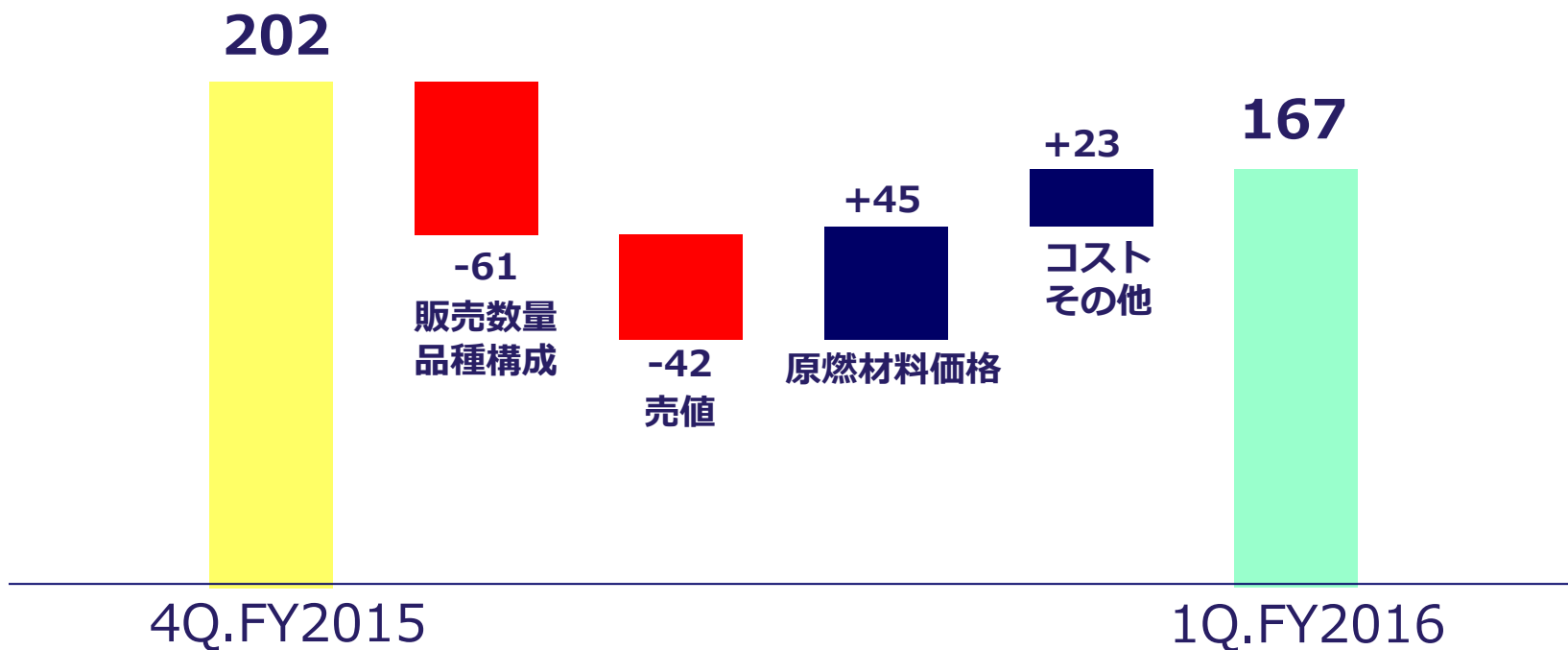
前年同期比 8億円増益

(億円)



前四半期比 35 億円減益

(億円)



	2015/12	2016/3	増減 (億円)
現金及び現金同等物	1,048	1,101	+53
棚卸資産	2,354	2,356	+2
有形固定資産・無形 資産及びのれん	10,440	10,115	-324
その他	6,071	5,473	-598
資産合計	19,913	19,045	-868*
有利子負債	4,687	4,588	-99
その他	3,588	3,498	-90
負債の部	8,275	8,086	-189
親会社の所有者に 帰属する持分合計	10,942	10,286	-655
非支配持分	696	672	-24
資本の部	11,638	10,959	-679
負債及び資本合計	19,913	19,045	-868*
D/E比率	0.40	0.42	

* うち、為替差影響は、▲567億円

(億円)

	FY2015 1Q	FY2016 1Q
税引前利益	105	129
減価償却費及び償却費	338	314
運転資金増減	92	1
その他	14	71
営業活動によるCF	550	516
投資活動によるCF	-247	-312
フリーキャッシュフロー	303	203
有利子負債増減	-135	-25
支払配当	-104	-104
その他	5	-8
財務活動によるCF	-235	-137
現金等に係る換算差額	19	-13
現金等の増加額	88	53

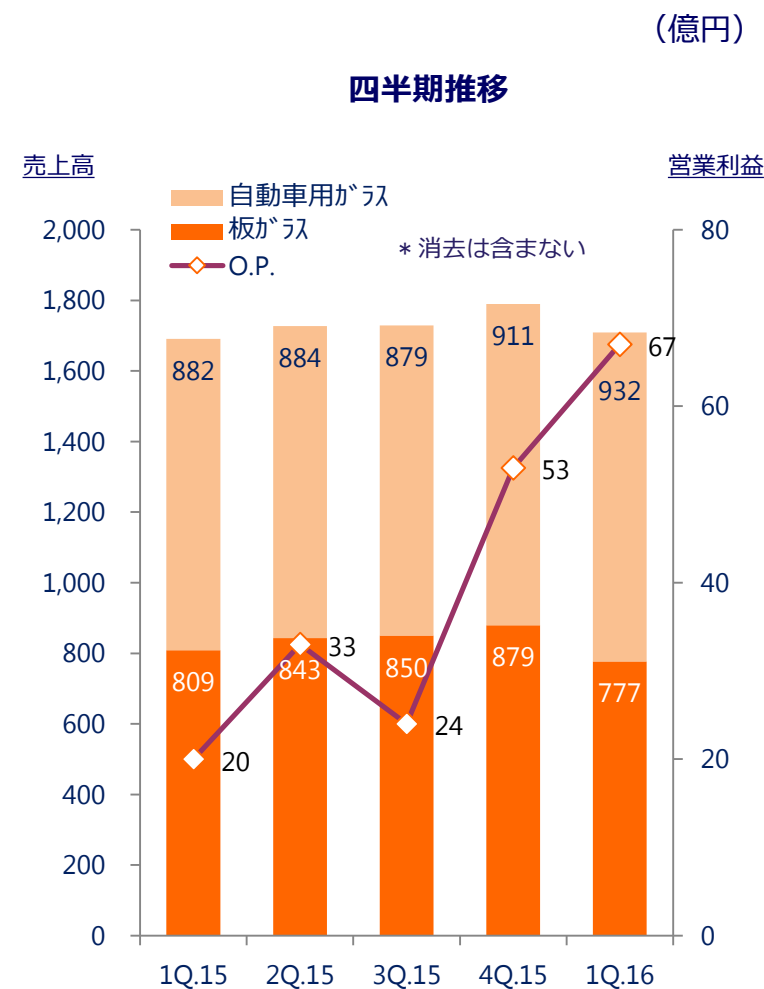
(億円)

	FY2015 1Q	FY2016 1Q
設備投資額	252	317
減価償却費	338	314
研究開発費	100	96

2. セグメント別・地域別の状況

■ 欧州の改善により対前年・前四半期で大幅増益

	1Q					増減
	FY2015	FY2016				
売上高	1,691	1,709				+18
営業利益	20	67				+47
売上高の内訳	小計	日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ	消去	
ガラス	1,709	732	313	702	-39	
板ガラス	777	283	110	417	-33	
自動車用ガラス	932	454	202	286	-9	
セグメント内調整	-1	-4	-0	-0	+3	



【前年同期比】

〔建築用ガラス〕

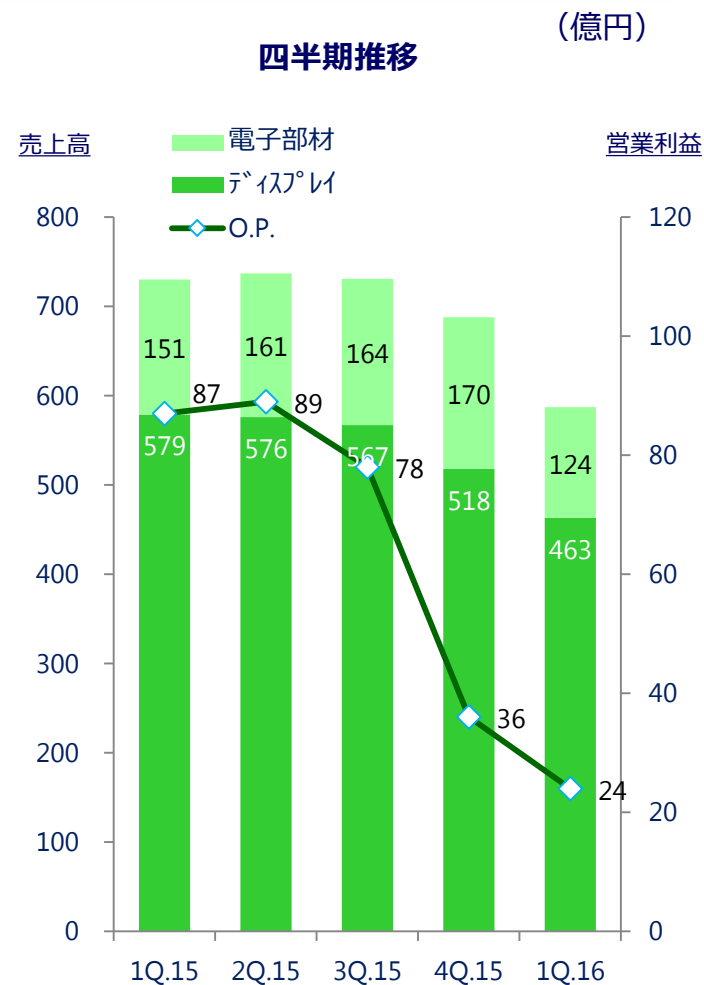
- 日本：堅調に推移
- アメリカ：堅調に推移
- ヨーロッパ：西中欧では需要回復も、東欧では低迷
- 販売価格は多くの地域で上昇

〔自動車用ガラス〕

- 日本及び一部新興国で自動車生産台数は減少したものの、全体としては堅調に推移したことから、当社出荷も増加

■ 主要製品の出荷減少・液晶用ガラス基板の価格下落により減益

	1Q		
	FY2015	FY2016	増減
売上高	730	587	-143
営業利益	87	24	-64
売上高の内訳			
ディスプレイ		463	
電子部材		124	



【前年同期比】

〔ディスプレイ〕

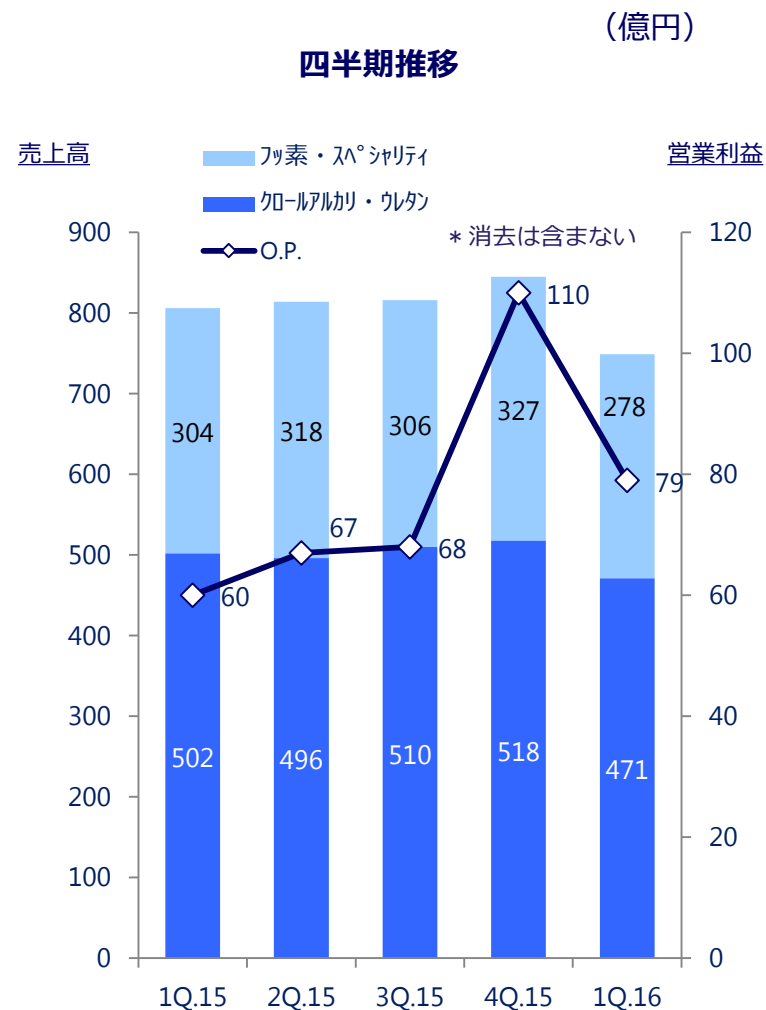
- 液晶用ガラス基板の出荷は、顧客における生産調整の影響を受け減少。販売価格は下落。
- ディ스플레이用特殊ガラスの出荷は、スマートフォン市場減速の影響を受け電子機器用途での出荷は減少。車載用途での出荷は拡大。
- ソーラー用ガラスの出荷も減少

〔電子部材〕

- オプトエレクトロニクス用部材の出荷が減少

■ 需要期だった前四半期の反動あるも、前年同期比では増益

	1Q		
	FY2015	FY2016	増減
売上高	785	726	-59
営業利益	60	79	+19
売上高の内訳			
クロールアルカリ・ウレタン		471	
フッ素・スペシャリティ		278	
消去		-23	



【前年同期比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- 東南アジアでの出荷が増加
- 国際市況の影響を受け一部製品の販売価格が下落
- 原燃材料価格下落等により利益率・額は増加

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 一部製品で出荷減少

セグメント別業績 前年同期比較

(億円)

	1Q. FY2015	1Q. FY2016	増減	増減%
売上高	3,256	3,080	-176	-5.4%
ガラス	1,691	1,709	+18	+1.1%
電子	730	587	-143	-19.6%
化学品	785	726	-59	-7.5%
セラミックス・その他	139	168	+29	+21.1%
消去	-88	-110	-21	-
営業利益	159	167	+8	+4.9%
ガラス	20	67	+47	+237.2%
電子	87	24	-64	-72.8%
化学品	60	79	+19	+31.5%
セラミックス・その他	-9	-4	+5	-
消去	0	0	0	-

セグメント別業績 前四半期比較

(億円)

	4Q. FY2015	1Q. FY2016	増減	増減%
売上高	3,367	3,080	-287	-8.5%
ガラス	1,781	1,709	-73	-4.1%
電子	687	587	-100	-14.6%
化学品	820	726	-94	-11.4%
セラミックス・その他	204	168	-36	-17.8%
消去	-125	-110	+16	-
営業利益	202	167	-35	-17.1%
ガラス	53	67	+14	+25.6%
電子	36	24	-13	-34.9%
化学品	110	79	-30	-27.4%
セラミックス・その他	3	-4	-6	-
消去	-1	0	+1	-

地域別業績 前年同期比較

(億円)

	1Q. FY2015	1Q. FY2016	増減	増減%
売上高	3,256	3,080	-176	-5.4%
日本・アジア	2,272	2,052	-219	-9.7%
アメリカ	377	383	+6	+1.7%
ヨーロッパ	747	739	-8	-1.1%
消去	-139	-94	+45	-
営業利益	159	167	+8	+4.9%
日本・アジア	247	206	-41	-16.6%
アメリカ	5	6	+2	+34.9%
ヨーロッパ	-14	21	+35	-
消去	-4	4	+8	-
地域共通費用	-75	-70	+5	-

(億円)

	4Q. FY2015	1Q. FY2016	増減	増減%
売上高	3,367	3,080	-287	-8.5%
日本・アジア	2,350	2,052	-298	-12.7%
アメリカ	371	383	+12	+3.2%
ヨーロッパ	755	739	-16	-2.1%
消去	-109	-94	+15	-
営業利益	202	167	-35	-17.1%
日本・アジア	258	206	-52	-20.1%
アメリカ	14	6	-7	-54.4%
ヨーロッパ	3	21	+18	+637.2%
消去	-1	4	+5	-
地域共通費用	-72	-70	+2	-

為替換算・連結範囲変更の影響（前年同期比較）

売上高	(億円)			
	全社計*	ガラス	電子	化学品
1Q. FY2016	3,080	1,709	587	726
前年同期比	-176	+18	-143	-59
[以下影響を除く前年同期比]	-83	+81	-135	-39
為替換算の影響	-121	-91	-8	-20
連結範囲変更の影響	+28	+28	-	-

•全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない

2016年 通期業績の見通し

売上高 **14,000億円** (前期比 737億円の増収)

営業利益 **750億円** (同 38億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

当期純利益 **250億円** (同 179億円の減益)

- ✓ ガラスや化学品の出荷増により増収
- ✓ 営業利益は、販売価格下落の影響があるも、出荷増により増益
- ✓ 2015年は年金制度改定による退職後給付制度改定益を計上したため、親会社の所有者に帰属する当期純利益は減益

2016年 通期業績見通しの主要項目



		FY2015	FY2016 予想	増減	(億円) 増減%
売上高		13,263 (6,586)	14,000 (6,800)	+737 (+214)	+5.6% (+3.3%)
営業利益		712 (342)	750 (300)	+38 (-42)	+5.4% (-12.3%)
税引前利益		845	450	-395	-46.8%
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		429	250	-179	-41.7%
一株当たり配当金 (円)		18	18		
営業利益率		5.4%	5.4%		
ROE		3.9%	2.3%		
為替レート(期中平均)	JPY/USD	121.05	120.0		
	JPY/EUR	134.31	130.0		
原油	\$/BBL(Dubai)	50.9	45.0		

* () 内は上期累計

* FY2016予想のROEは、
FY2015末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用

〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア：出荷は堅調
- アメリカ：出荷は堅調
- ヨーロッパ：出荷は堅調も、東欧では低迷の懸念

〔自動車用ガラス〕

- 一部新興国で自動車需要に減速感が見られるものの、全体としては出荷は堅調

〔電子〕

- 液晶用ガラス基板：

出荷は期前半に前年比減少するも通期では増加。

価格下落幅は期後半にかけ縮小。通期では前年並みの見込み。

- ディ스플레이用特殊ガラス：

電子機器用途ではスマートフォン市場の動向に不透明感はあるものの、出荷は増加。車載用途での出荷は拡大。

- 電子部材：

オプトエレクトロクス用部材の出荷が期前半に減少するも、期後半からは回復する見通し。半導体関連製品は堅調。

〔化学品〕

- インドネシア新規設備は予定通り第1四半期から稼働開始。
これによりクロール・アルカリ製品の出荷は大幅に増加。
- フッ素関連製品も堅調

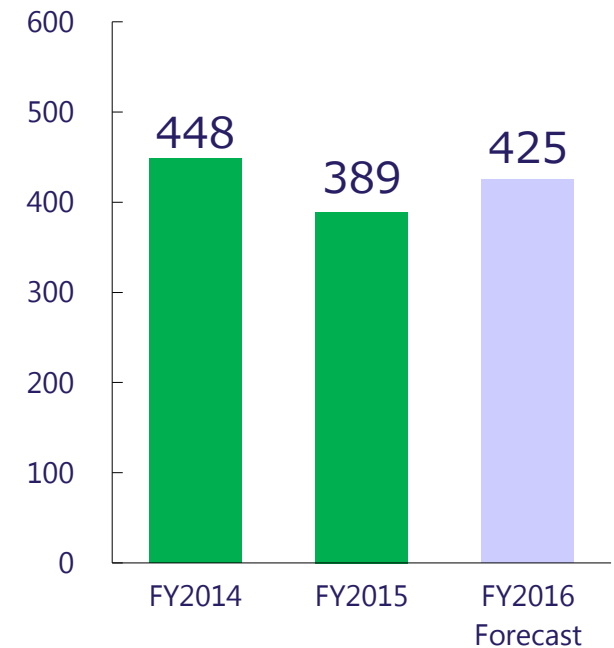
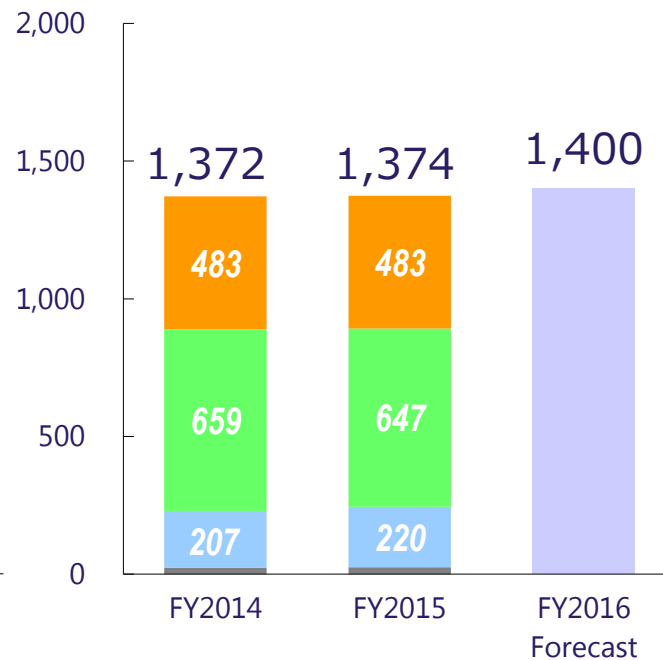
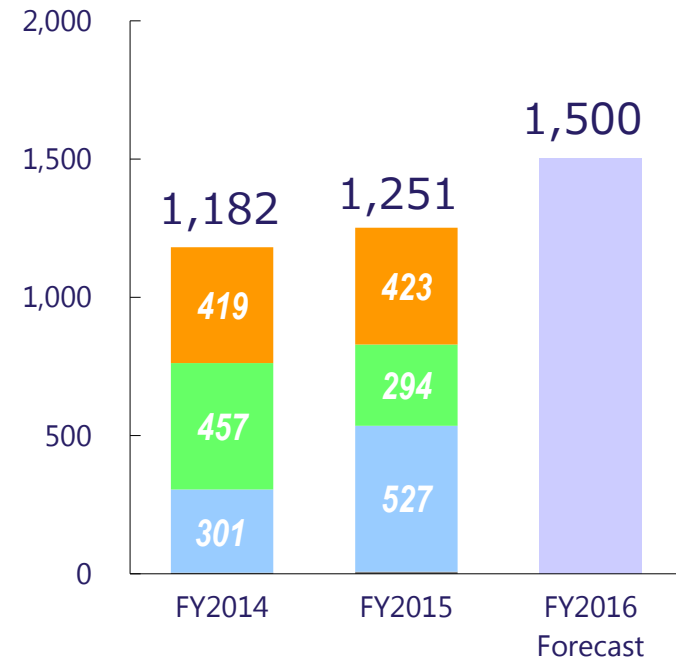


(億円)

設備投資

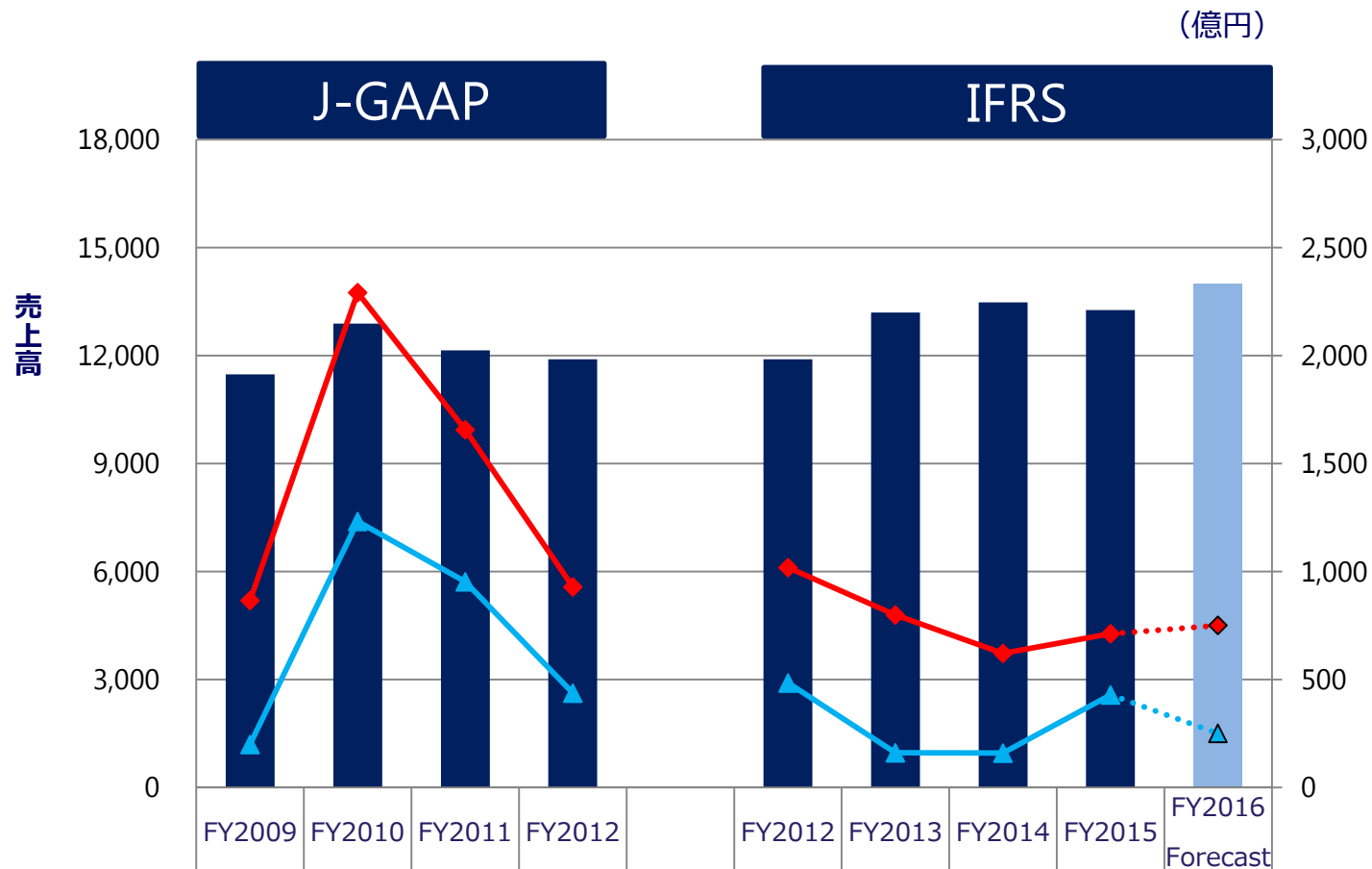
減価償却費

研究開発費



■ ガラス
 ■ 電子
 ■ 化学品
 ■ セラミックス・その他

付属資料



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

■ 売上高	11,482	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	13,263	14,000
◆ 営業利益	867	2,292	1,657	929		1,018	799	621	712	750
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益*	200	1,232	953	438		484	161	159	429	250
営業利益率	7.5%	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	5.4%	5.4%
一株当たり配当金	¥16	¥26	¥26	¥26		¥26	¥18	¥18	¥18	¥18

* 日本基準では、当期純利益を表示しています。

		J-GAAP						IFRS			
		07/12	08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12	15/12
自己資本当期純利益率(ROE) ^{*1}	%	7.5%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%	3.9%
総資産営業利益率(ROA) ^{*2}	%	9.3%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%	3.5%
自己資本比率	%	45%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%	55%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.52	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42	0.40
営業CF/有利子負債	倍	0.46	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27	0.40
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	59.35	33.53	17.12	105.52	81.90	37.88	41.90	13.97	13.77	37.12
EBITDA ^{*3}	億円	2,555	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859	2,284

*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)
 【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2015					FY2016	
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	年間
円/ドル	期中平均	119.09	121.36	122.23	121.50	121.05	115.48	120.0 ^{*4}
	期末	120.17	122.45	119.96	120.61	120.61	112.68	
円/ユーロ	期中平均	134.18	134.16	135.98	132.95	134.31	127.23	130.0 ^{*4}
	期末	130.32	137.23	134.97	131.77	131.77	127.70	

*4 2016年度の前提

発表日	内容
1月27日	2年連続で世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に出展
2月5日	コーポレートガバナンス基本方針の制定
2月15日	インドネシアのアサヒマス・ケミカル社増強設備の初出荷式を開催
2月16日	地球温暖化を抑制する冷媒新グレード「AMOLEA®yd」を開発
2月23日	指紋認証用カバーガラスを発売
3月4日	中国蘇州市の生産子会社の社名を変更
3月11日	ブラジル第2フロート工場を新設
3月28日	車載ディスプレイ用カバーガラスの供給体制を拡充

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

AGC 旭硝子

〒100-8405

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
新丸の内ビルディング

問合わせ先：経営企画部 広報・IR室

E-mail : investor-relations@agc.com

TEL : +81-(0)3-3218-5096

FAX : +81-(0)3-3201-5390

www.agc.com